

図 2014年4月現在の各国の制度に基づいて以下の条件を満たす休業取得パターンをモデル化したもの

(1) 家族にとっての期間を最大化

(2) 母親の取得期間を最大化

★ 公的保育の利用が保障される最低年齢



